

## 会 議 記 録

次の審議会（協議会）を下記のとおり開催したので報告します。

審議会等名称	令和7年度第2回近江八幡市社会教育委員・公民館運営審議会委員の会議		
開催日時	令和7年10月25日（土） 10:30～12:30		
開催場所	矢倉まちづくりセンター（滋賀県草津市東矢倉2丁目13）		
出席者 会長◎ 副会長○	<社会教育委員> ◎大橋委員 仲井委員 皆黒委員 松本委員 吉井委員 重野委員 高橋委員  <説明者・事務局> 生涯学習課 磯井指導主事 田中主事		
次回開催予定日	令和8年3月		
問い合わせ先	所属名・担当者名： 近江八幡市教育委員会事務局生涯学習課 田中 電話番号：0748-36-5533 Fax番号：0748-36-5565 メールアドレス： <a href="mailto:045000@city.omihachiman.lg.jp">045000@city.omihachiman.lg.jp</a>		
会議記録	発言記録・ <b>要約</b>	要約した理由	内容が整理され、記録として残すことに適しているため

	<p>1. 開会</p> <p>(1) 挨拶</p> <p>2. 手作り給食（調理前の立命館大学学生団体 BohNo のプレゼン）の視察</p> <p>パワーポイントを使った授業を視察</p> <p>3. 矢倉学区の地域協働学校事業について 手作り給食事業について （矢倉まちづくりセンター長より説明）</p>
事務局	説明について、質問や意見がありましたらお願いします。
委員	地域学校協働事業のここにレストランの参加者は毎年固定化しているのか。
センター長	固定化していません。毎年違う子が来てくれます。特に1年生が多い傾向となっています。15名から20名程度としていますが、80名程度の応募があり、断らない
委員	参加費は徴収していますか。
センター長	基本的に徴収しています。子どもたちに事業をするのには、お金がかかるということをしてもらうために、徴収しています。 草津川で小鮎をとる真夏のわんぱくプラザ矢倉っ子は徴収していません。
委員	公式ラインではどのような情報を発信しているのですか。
センター長	イベント情報の案内やイベント後にはイベントの様子がわかる写真も発信しています。本来、ライン登録後以降のトーク内容を閲覧できないが、登録前のトークを閲覧できるボタンを設置し、より分かりやすく知ってもらうために、工夫をしている。
委員	現在の課題はありますか。
センター長	イベントの参加者人数が膨らみすぎていることです。 毎回の定員より多い応募がきているので、断らないといけない状況が続いています。
委員	ふれあいまつり矢倉実行委員会の高齢化が進んでいるのではないですか。
センター長	高齢化が進んでいる状況です。持続可能な組織にするために、負担軽減に取り組んでいるところです。具体的には、テントたてを業者発注にし、肉体的な負担を軽減しました。また実行委員数を増やし、予定があったら気兼ねなく休んでいいと伝えて、実行委員がたいへんというイメージを少しでもなくす工夫をしているところです。
委員	大学生と連携していますが、報酬は発生しているのですか。
センター長	発生しています。 10,000円お支払いしております。
委員	ふれあいまつり矢倉まつりでは、どのような協力を得ているのですか。
センター長	大学生サークル（飛行機研究会。ロボット研究会、ぼっちゃサークルなど）パイン工場からパインアメの寄付、JAからの寄付、光泉高校ボランティア部等から協力をいただいています。

委員	子ども食堂ではなく、なぜにここレストランという名前にしたのですか。
センター長	<p>気軽にだれでも来られる場所にしかったからです。</p> <p>子ども食堂という名前にするとどこか、生活に困っている子どもしかいけない場所というイメージがあったので、少しでもそのような偏りが起こらないために、名前をにここレストランにしました。</p> <p>4. 立命館大学学生団体 BohNo との交流について (立命館大学学生団体 BohNo より団体の概要や入団したきっかけ等説明)</p>
事務局	説明について、質問や意見がありましたらお願いします。
委員	子どもと接する中で意識していることなどありますか。
BohNo 代表	<p>誰一人取り残さないことを意識しています。</p> <p>開催する授業では、こども一人にスタッフ 1 名が付き添い、必要に応じて一人ひとりにあったサポートをしています。</p> <p>4. 連絡事項</p> <p>5. 閉会</p>